

3. 地元への定住意識

問3 あなたは、富山県に将来も住みたいと思いますか。次の中から、あなたの考え方に近いものを1つ選んでその番号に○印をつけて下さい。

(1) 全体の傾向（図表I-3-1）

・・・「一度は県外へ出ても、富山に戻って住みたい」が4割

「ずっと住みたい」(13.5%)、「一度は県外へ出ても、富山に戻って住みたい」(40.3%)を合わせると、5割強が将来、富山に住むことを希望している。

(2) 回答者の属性別特徴（図表I-3-1）

①男女別にみると・・・女子の方が、定住願望が高い

男女別の定住意識をみると、「ずっと住みたい」(男子15.4%、女子12.1%)、「一度は県外へ出ても、富山に戻って住みたい」(同35.7%、44.9%)を合わせた富山への定住意識は、男子よりも女子の方が5.9ポイント上回っている。また、「住みたくない」との回答も、女子が3.8ポイント上回っているものの、一方で「わからない」が9.7ポイント下回っていることから、女子の方が比較的定住意向がはっきりしていることがうかがえる。

②地区別にみると・・・富山地区は定住意識が高い

在学する高校の所在地別にみると、富山地区では「ずっと住みたい」(14.0%)と「一度は県外へ出ても、富山に戻って住みたい」(43.7%)を合わせて57.7%となっており、他に地区と比較して定住意識が高い。

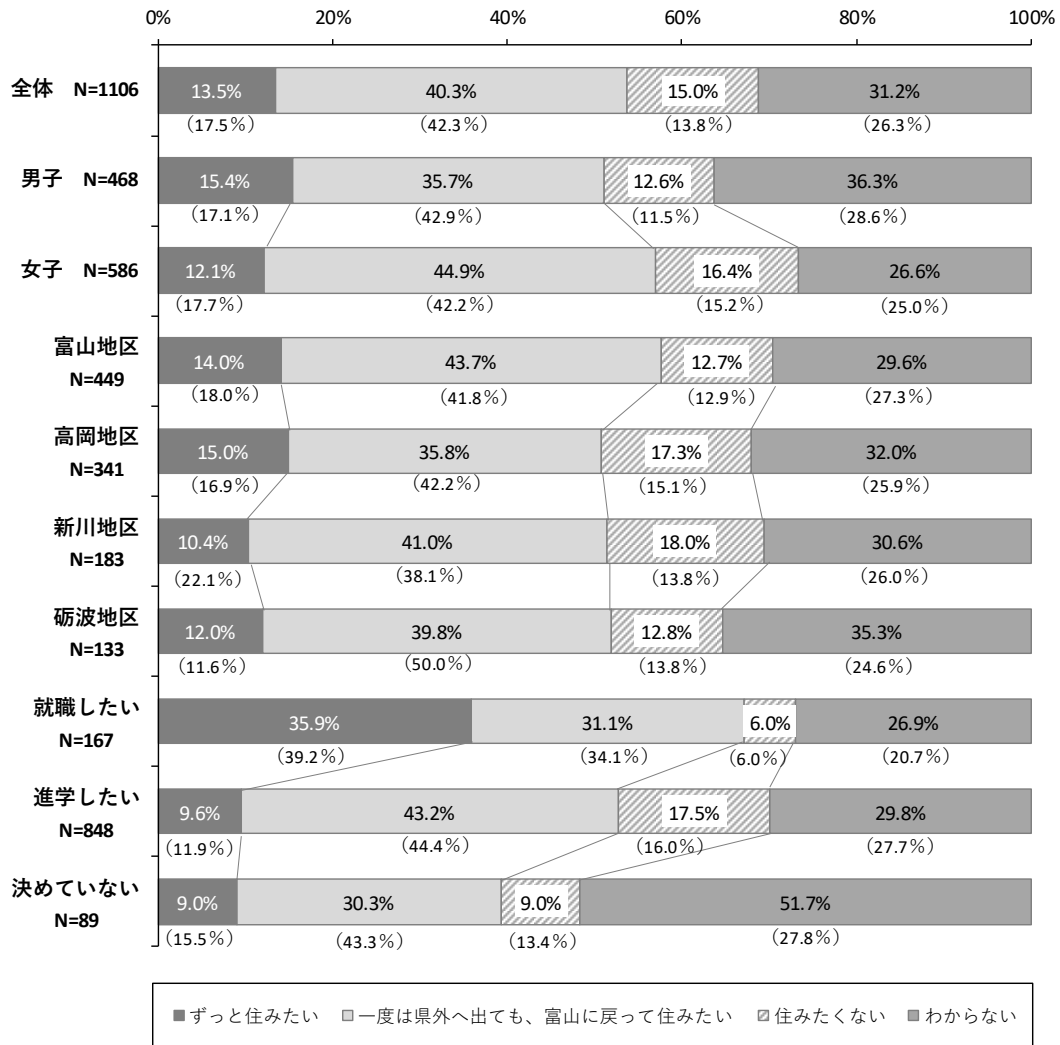
③希望進路別にみると・・・就職希望者は定住意識が高い

希望する進路別に定住意識をみると、「ずっと住みたい」(就職したい35.9%、進学したい9.6%)、「一度は県外へ出ても、富山に戻って住みたい」(同31.1%、43.2%)を合わせると、就職希望者では67.0%を占め、進学希望者では52.8%である。

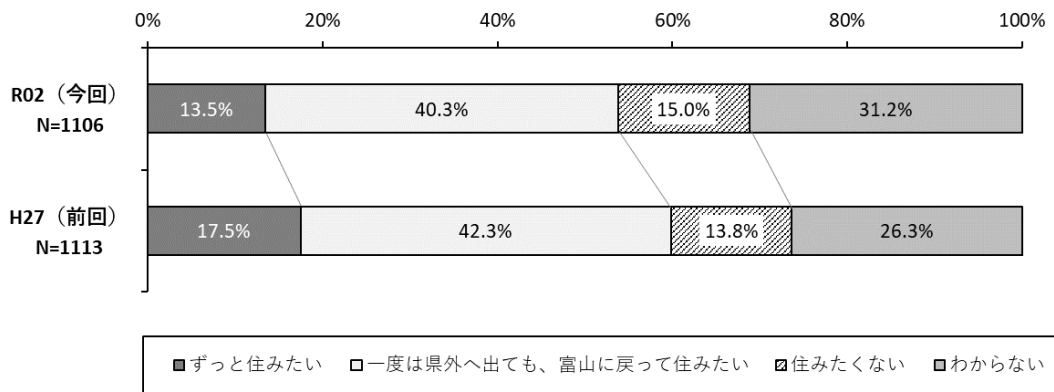
(3) 前回調査との比較（図表I-3-2）・・・迷っている人も約3割

前回調査と比較すると、富山に住みたい（「ずっと住みたい」、「一度は県外へ出ても、富山に戻って住みたい」と回答した人(53.8%)が前回から6.0ポイント減少(前回59.8%)している。一方で、「わからない」と回答した人(31.2%)が4.9ポイント増加(前回26.3%)しており、まだ迷っている人も多いことがうかがえる。

図表 I - 3 - 1 地元への定住意識〈男女別、地区別、希望進路別、S A〉



図表 I - 3 - 2 地元への定住意識〈前回比較〉



4. 定住しない理由

問4 問3で「住みたくない」と回答された方にお聞きします。

あなたが住みたくないと答えられた理由を、次の中から3つ選んでその番号に○印をつけて下さい。

(1) 全体の傾向 (図表 I-4-1)・・・「遊ぶ場」「買い物の場」の不足

前問で、“住みたくない”と回答した人の理由は、「魅力あるイベント・コンサートや遊ぶ場などが少ないから」(66.3%)が最も高く、次いで「都会に興味があるから」(56.0%)、「買い物などが不便だから」(33.1%)、「街に活気がないから」(32.5%)の順となっており、都会的な楽しみや利便性が少ないことが上位を占めている。

(2) 回答者の属性別特徴

①男女別にみると (図表 I-4-1)・・・男女ともに「遊ぶ場」を希望

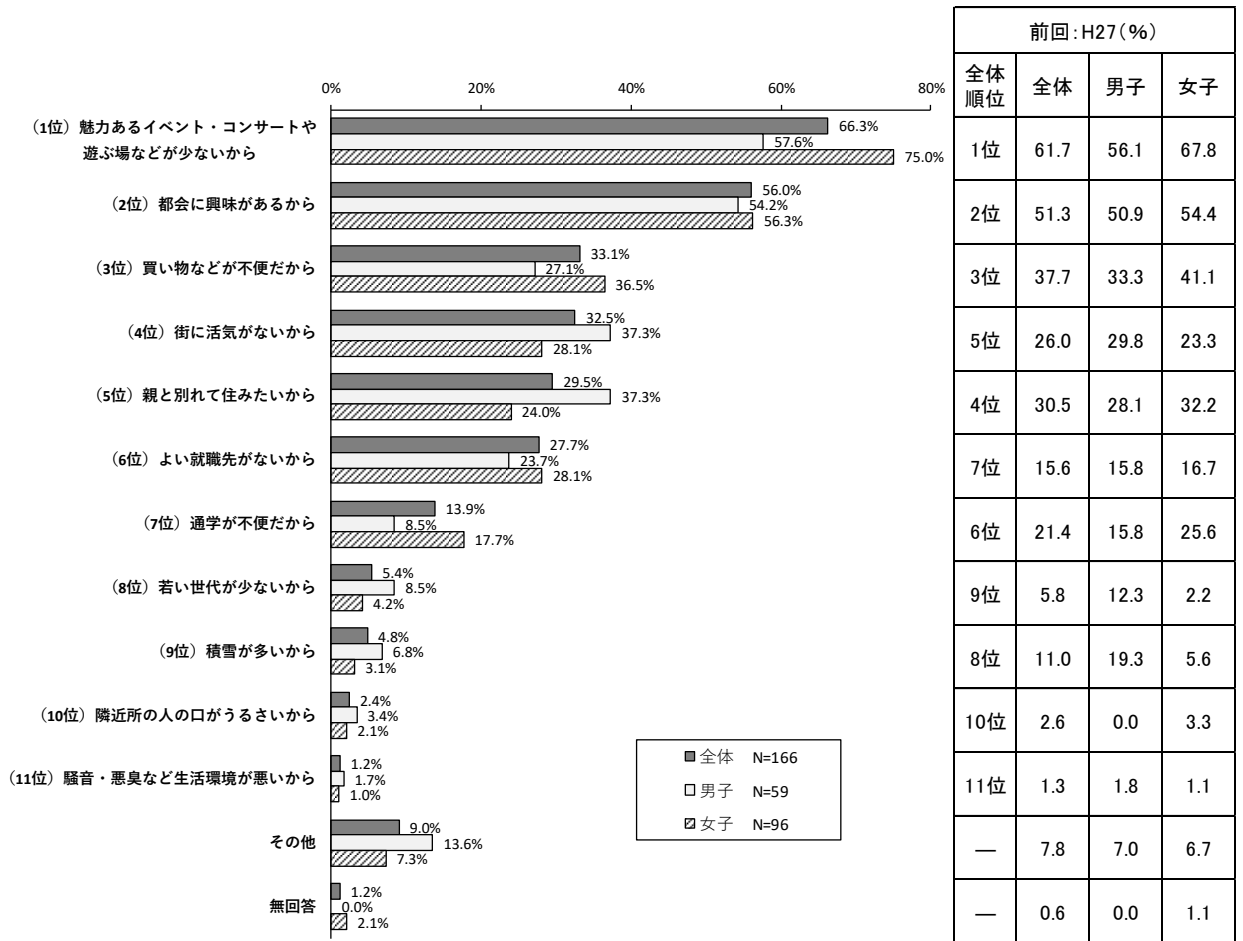
男女別に“住みたくない”理由をみると、男女ともに「魅力あるイベント・コンサートや遊ぶ場などが少ないから」(男子 57.6%、女子 75.0%)が最も高く、女子の方が男子よりも 17.4 ポイントも高くなっている。

また、「街に活気がないから」(男子 37.3%、女子 28.1%)では 9.2 ポイント、「親と別れて住みたいから」(同 37.3%、24.0%)では 13.3 ポイント、男子の方が高くなっている。

②学年別にみると (図表 I-4-2)・・・全学年で「遊ぶ場」が1位

いずれの学年においても、1位と2位の項目は全体と変わらず、「魅力あるイベント・コンサートや遊ぶ場などが少ないから」(1年生 62.5%、2年生 70.2%、3年生 65.6%)、「都会に興味があるから」(同 56.3%、57.9%、54.1%)となっている。

図表 I - 4 - 1 定住しない理由〈男女別、MA : 3〉



図表 I - 4 - 2 定住しない理由〈学年別〉

%	魅力あるイベント・コンサートや遊ぶ場が少ないから	都会に興味があるから	買い物などが不便だから	街に活気がないから	親と別れて住みたいから	よい就職先がないから	通学が不便だから
全体 N=166	66.3	56.0	33.1	32.5	29.5	27.7	13.9
1年生 N=48	62.5	56.3	27.1	25.0	37.5	25.0	16.7
2年生 N=57	70.2	57.9	35.1	36.8	24.6	28.1	19.3
3年生 N=61	65.6	54.1	36.1	34.4	27.9	29.5	6.6

%	若い世代が少ないから	積雪が多いから	隣近所の人の口がうるさいから	騒音・悪臭など生活環境が悪いから	その他	無回答
全体 N=166	5.4	4.8	2.4	1.2	9.0	1.2
1年生 N=48	4.2	4.2	0.0	0.0	14.6	2.1
2年生 N=57	5.3	3.5	1.8	1.8	7.0	1.8
3年生 N=61	6.6	6.6	4.9	1.6	6.6	0.0

5. 進学・就職の意向

問5 進学・就職に対するあなたの考えをお聞かせ下さい。

(1) あなたは、高校を卒業したら就職したいですか。進学したいですか。次の中から、あなたの気持ちに近いものを1つ選んでその番号に○印をつけて下さい。

(1) 全体の傾向 (図表 I-5-1)・・・「進学」希望が7割以上

卒業後の進路については、「進学したい」生徒は76.7%と極めて高く、「就職したい」生徒(15.1%)の約5倍である。「決めていない」とした人は、8.0%にとどまる。

前回の調査と比較してみると、進学希望者が4.9ポイント増加、一方、就職希望者は4.4ポイント減少している。

(2) 回答者の属性別特徴 (図表 I-5-1)

①男女別にみると・・・「進学」は女子が高い

男子では「就職したい」(19.0%)、「進学したい」(70.7%)であるのに対し、女子では「就職したい」(12.1%)、「進学したい」(80.7%)と、女子の方が10ポイント進学志向が強い。

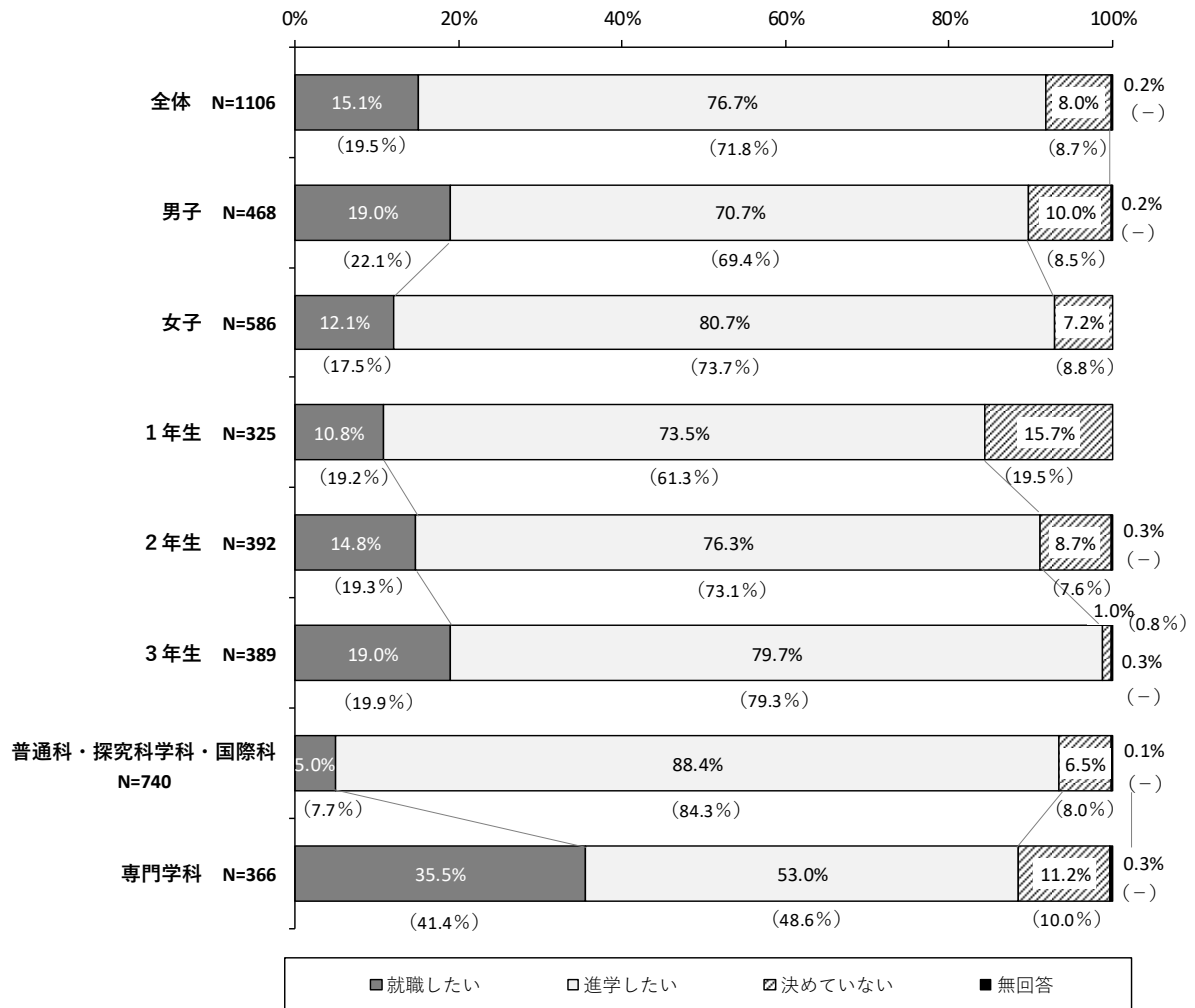
②学年別にみると・・・1年生から「進学」が7割以上

進学希望者は、1年生では73.5%、2年生では76.3%、3年生では79.7%を占めており、1年生時から進学志向が強いことがうかがえる。一方、進路を「決めていない」人は、1年生では15.7%だが、3年生では1.0%になっている。

③学科別にみると・・・普通科・探究科学科・国際科で「進学希望者」が9割近く

普通科・探究科学科・国際科における進学希望者の割合は88.4%であり、専門学科の進学希望者53.0%を大きく上回っている。一方、就職希望者の割合は、普通科・探究科学科・国際科5.0%、専門学科35.5%である。

図表 I - 5 - 1 進学・就職に対する考え〈男女別、学年別、学科別、S A〉



(2) 就職したいと回答された方にお聞きします。

あなたの現在の気持ちとして、就職先は県内を希望されますか。それとも県外を希望されますか。次の中から、あなたの気持ちに近いものを1つ選んでその番号に○印をつけて下さい。

(1) 全体の傾向 (図表 I-5-2)・・・県内就職希望者が多い

就職希望者の就職先は、71.3%が「県内」であり、「どちらでもよい」(18.0%)、「県外」(6.6%)を大きく上回っている。

前回調査との比較では「県内」の割合が若干高くなっている。

(2) 回答者の属性別特徴 (図表 I-5-2)

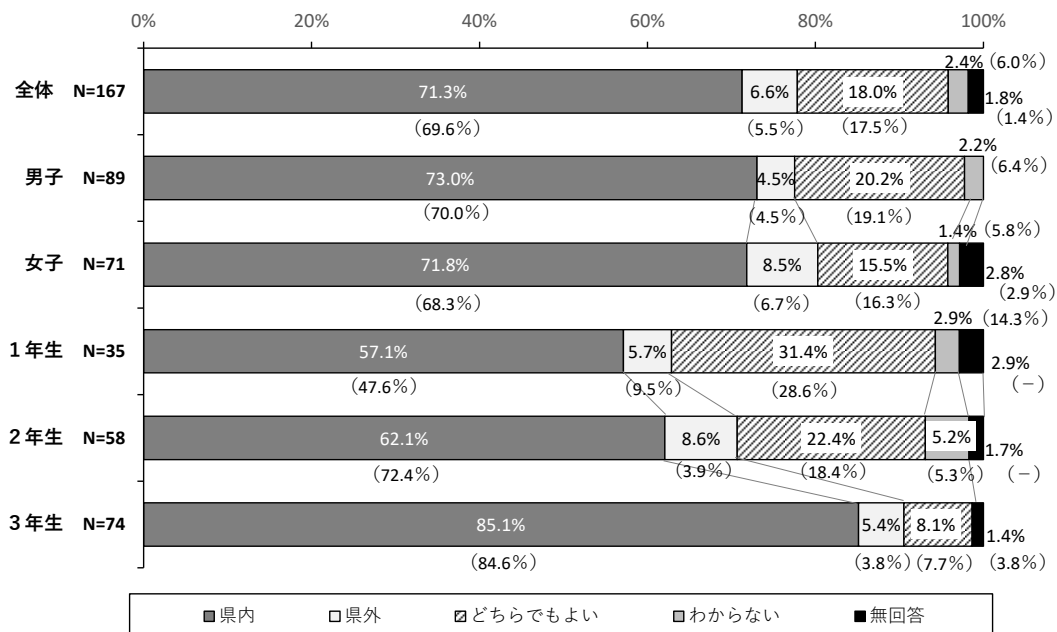
①男女別にみると・・・男女ともに約7割が「県内」

男女ともに「県内」志向が強く、男子が73.0%、女子が71.8%となっている。一方、「どちらでもよい」は男子が20.2%、女子が15.5%と、男子の方が4.7ポイント高い。

②学年別にみると・・・3年生では8割強が「県内」

就職希望者の就職先として「県内」と回答する人は、1年生が57.1%であるのに対し、3年生では85.1%となり、学年が高くなるにつれて「県内」志向が強くなっている。

図表 I-5-2 希望する就職先〈男女別、学年別、SA〉



(3) 進学したいと回答された方にお聞きします。

あなたの現在の気持ちとして、進学先は県内を希望されますか。それとも県外を希望されますか。次の中から、あなたの気持ちに近いものを1つ選んでその番号に○印をつけて下さい。

(1) 全体の傾向 (図表 I-5-3)・・・「県外」進学希望者が多い

進学希望者のうち、「県内」希望者は21.2%、「県外」希望者は53.4%であり、県外進学希望者が過半数を超えている。

前回調査と比較しても、ほぼ変わらない割合となっている。

(2) 回答者の属性別特徴 (図表 I-5-3)

①男女別にみると・・・女子の約1/4は「県内」を希望

進学を希望する人の進学先として、「県内」は男子14.5%に対し、女子は26.6%、「県外」は男女ともに52.9%となっている。女子の方が比較的、県内志向が強い。

②学年別にみると・・・3年生の6割以上が「県外」希望

学年が高くなるほど、「県外」を希望する人の割合が高い(1年生39.7%、2年生54.2%、3年生63.2%)。一方、「県内」を希望する人は、1年生では2割に満たないが、3年生では1/4を超えている(同18.0%、19.7%、25.2%)。学年が高くなるにつれて「どちらでもよい」と回答した人の割合は減っており、3年生では9.0%となっている。

③学科別にみると・・・普通科・探究科学科・国際科で「県外」志向が強い

普通科・探究科学科・国際科(県内17.7%、県外56.4%)の方が、専門学科(同33.0%、43.3%)より県外志向が強い。

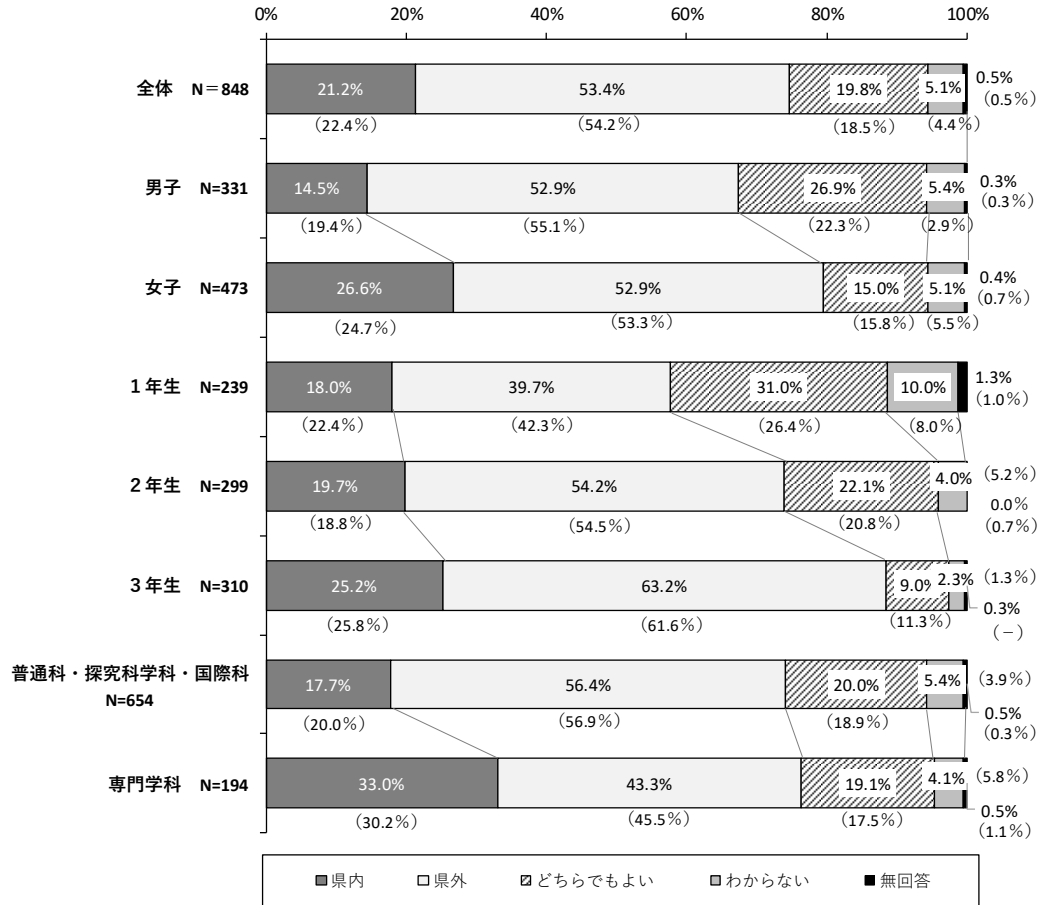
(3) 定住意識による区分 (図表 I-5-4)

・・・定住希望者の約7割は進学先も「県内」希望

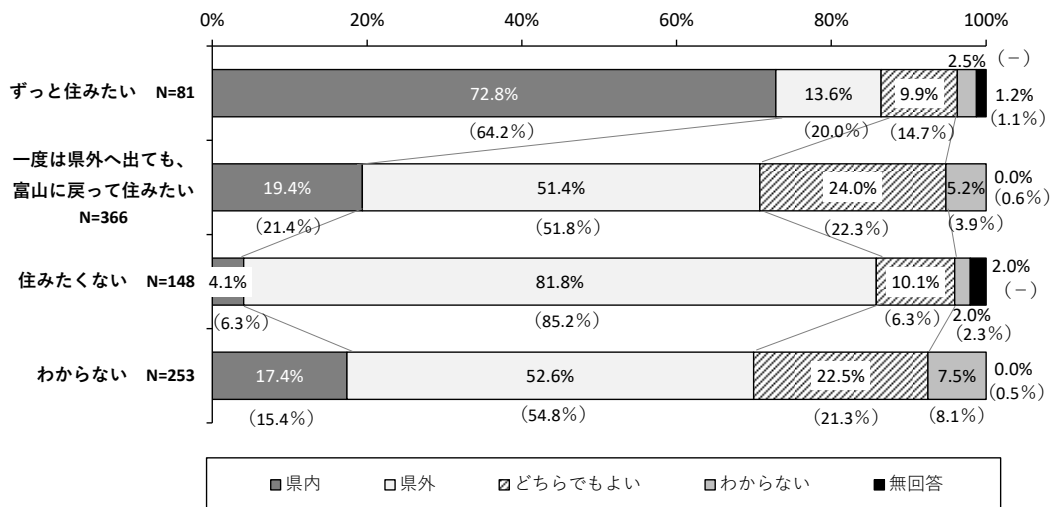
将来も地元〔ずっと住みたい〕と考えている人は、進学先も72.8%が「県内」を希望している。

また〔一度は県外へ出て、富山に戻って住みたい〕と考えている人のうち、「県内」への進学を希望する人は19.4%に過ぎず、「県外」希望者は51.4%である。

図表 I-5-3 希望する進学先〈男女別、学年別、学科別、SA〉



図表 I-5-4 希望する進学先〈定住意識別〉



(4) 進学したいと回答された方にお聞きします。

あなたの現在の気持ちとして、大学などを卒業された後、就職するときは県内を希望されますか。それとも県外を希望されますか。次の中から、あなたの気持ちに近いものを1つ選んでその番号に○印をつけて下さい。

(1) 全体の傾向 (図表 I-5-5)・・・「県外」希望がやや多い

大学等を卒業後の就職先として、「県内」を希望する人は22.5%、「県外」を希望する人は24.8%と、県外を希望する人がやや多い。ただし、「どちらでもよい」(37.1%)、「わからない」(14.4%)と、現時点では判断できない人が半数近くいる。

前回調査と比較してみると、「県内」を希望する人が6.9ポイント減っている。

(2) 回答者の属性別特徴 (図表 I-5-5)

①男女別にみると・・・男子は「どちらでもよい」が多い

「県内」を希望する割合も、「県外」を希望する割合も、男子(県内18.1%、県外21.8%)の方が女子(同26.8%、26.4%)を下回っている。一方、「どちらでもよい」と考える割合は、男子が女子を10.6ポイント上回っている。

②学年別にみると・・・3年生の3割強が「どちらでもよい」

学年が高くなるにつれ、「県内」を希望する割合が大きくなる傾向にある。一方、「どちらでもよい」と考える割合は3年生で32.9%になっている。

③学科別にみると・・・専門学科は県内志向

普通科・探究研究科・国際科(県内20.2%、県外26.3%)よりも、専門学科(同30.4%、19.6%)の方が、県内志向が強い。

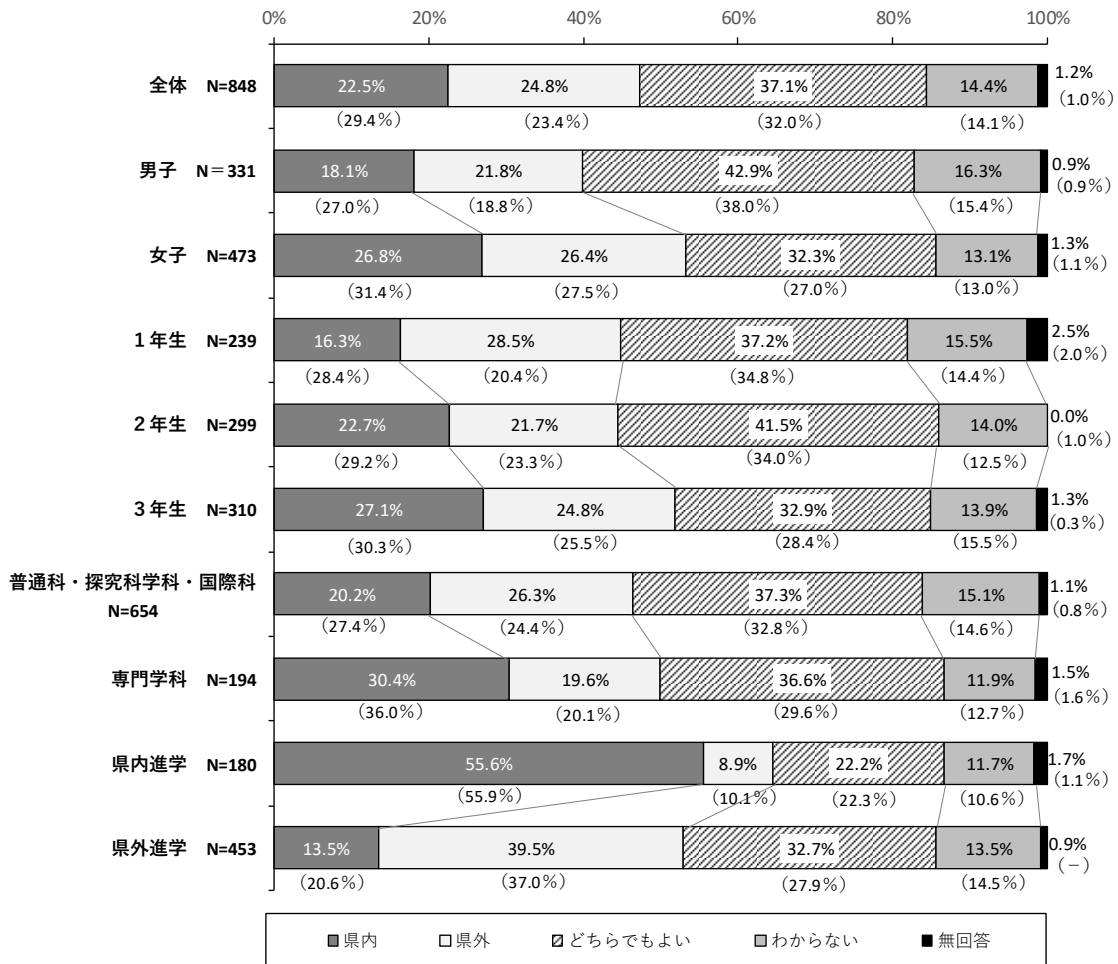
(3) 希望進路による区分 (図表 I-5-5、I-5-6)

・・・県内進学希望者の過半数が県内での就職希望

県内進学希望者のうち、55.6%は「県内」での就職を希望しており、県外進学希望者の39.5%は「県外」での就職を希望している。Uターン志向は、県外での進学希望者のうちの13.5%となっている。

進学希望者の大学等卒業後の就職先は「どちらでもよい」(37.1%)、「県外」(24.8%)、「県内」(22.5%)の順となっている。これを高校卒業後就職希望者でみると、「県内」(71.3%)、「どちらでもよい」(18.0%)、「県外」(6.6%)の順となっており、高校卒業後就職希望者の県内志向の強さがうかがえる。

図表 I - 5 - 5 進学先卒業後に希望する就職先
 〈男女別、学年別、学科別、進学希望別、S A〉



図表 I - 5 - 6 進路希望別にみた希望就職先

